

協働事業計画評価書

事業者名	地区名	対象品目	計画内容	到達目標	現状値 (H31)	目標値 (R5)	実績値			達成率 (%)	検証方法	地方農政局等による評価	
							R3	R4	R5				
主たる 拠点事業者 熊本大同 フーズ株式 会社	熊本県 熊本市	ほうれん そう、こま つな、み かん、不 知火、い ちご	【1 生産安定・効率化機能】 ①実証ほの設置 ②農業機械のリース導入等	①取扱数量 について現 状から10% 以上向上	0%	100%	25.4%	18.8%	40.5%	40.5%	(730.5t-0t)÷ (1800t-0t)×100 =40.5% ... 算出方法:(実績値 -現状値)÷(目標 値-現状値)×100	<p>・取扱数量については、虫害(こまつな)や原料価格の高騰(みかん、不知火、いちご)、需要の伸び悩み(こまつな)などの理由から、目標数量1800トンに対し、令和5年度で730.5トンにとどまり、目標を達成することができなかった。</p> <p>・総出荷量に占める加工業務用向け出荷量割合については、集荷された農産物のすべてが加工業務用に向けられており、目標を達成している。</p> <p>・輸出の取組については、熊本大同青果(株)を通じて品評会などでサンプル出しを行い、評価も高く引合いもあるが、量を確保できておらず、輸出には至っていない。</p> <p>未達成の成果目標については、今後、事業実施主体に対して要因分析及び改善計画の提出を求め、達成に向けた取組を指導する。</p> <p>なお、協働事業計画において、拠点事業者が具備すべき三つの機能の全てについて強化を図ることとされているところ。取組状況は以下のとおり。</p>	
その他の 拠点事業者 熊本大同青 果株式会社	熊本県 熊本市												
連携者1 株式会社 ノースイ	東京都 港区		【2 供給調整機能】 ①冷凍加工工場の整備 ②冷凍貯蔵保管庫の設置等	②総出荷量 に占める加 工業務用向 け出荷量の 割合を年平 均3ポイント 以上増加 (かつ目標年 度までに輸 出向け取組 を開始)	0ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100%	730.5t÷730.5t× 100=100% ... 算出方法:(加工業 務用向け出荷量) ÷(総出荷量)× 100 ※集荷された農産 物はすべて加工業 務用に向けられて いる。		<p>【1 生産安定・効率化機能】</p> <p>・生産会議や圃場巡回を通じた生産者への技術指導、機械化体系の導入、収穫支援などにより、生産の効率化・安定化、栽培面積の拡大を図っている。</p> <p>【2 供給調整機能】</p> <p>・冷凍加工工場及び冷凍保管貯蔵庫の整備により、各品目の収穫時期に関わりなく実需者ニーズに沿った供給が可能となった。</p> <p>・高冷地でのほうれんそう栽培にも取り組み、収穫の平準化を図っている。</p> <p>【3 実需者ニーズ機能】</p> <p>・実需者と農業者を交えた加工適正、消費者評価の検討会を実施。食の安心、安全への対して、ISO22000やJGAP指導員の資格を取得。取引予定先の視察や工場監査を多数受入れ、高評価を得ている。</p>
連携者2 熊本市農業 協同組合	熊本県 熊本市												
連携者3 とみなが農 産	熊本県 菊池郡 大津町		【3 実需者ニーズ対応機能】 ①GAP及びISO22000の取得等	②総出荷量 に占める加 工業務用向 け出荷量の 割合を年平 均3ポイント 以上増加 (かつ目標年 度までに輸 出向け取組 を開始)	0ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100%	730.5t÷730.5t× 100=100% ... 算出方法:(加工業 務用向け出荷量) ÷(総出荷量)× 100 ※集荷された農産 物はすべて加工業 務用に向けられて いる。		<p>【1 生産安定・効率化機能】</p> <p>・生産会議や圃場巡回を通じた生産者への技術指導、機械化体系の導入、収穫支援などにより、生産の効率化・安定化、栽培面積の拡大を図っている。</p> <p>【2 供給調整機能】</p> <p>・冷凍加工工場及び冷凍保管貯蔵庫の整備により、各品目の収穫時期に関わりなく実需者ニーズに沿った供給が可能となった。</p> <p>・高冷地でのほうれんそう栽培にも取り組み、収穫の平準化を図っている。</p> <p>【3 実需者ニーズ機能】</p> <p>・実需者と農業者を交えた加工適正、消費者評価の検討会を実施。食の安心、安全への対して、ISO22000やJGAP指導員の資格を取得。取引予定先の視察や工場監査を多数受入れ、高評価を得ている。</p>
連携者4 株式会社都 城くみあい食 品	宮崎県 都城市												
連携者5 熊本県央 広域本部農 林部	熊本県 熊本市		【3 実需者ニーズ対応機能】 ①GAP及びISO22000の取得等	②総出荷量 に占める加 工業務用向 け出荷量の 割合を年平 均3ポイント 以上増加 (かつ目標年 度までに輸 出向け取組 を開始)	0ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100%	730.5t÷730.5t× 100=100% ... 算出方法:(加工業 務用向け出荷量) ÷(総出荷量)× 100 ※集荷された農産 物はすべて加工業 務用に向けられて いる。		<p>【1 生産安定・効率化機能】</p> <p>・生産会議や圃場巡回を通じた生産者への技術指導、機械化体系の導入、収穫支援などにより、生産の効率化・安定化、栽培面積の拡大を図っている。</p> <p>【2 供給調整機能】</p> <p>・冷凍加工工場及び冷凍保管貯蔵庫の整備により、各品目の収穫時期に関わりなく実需者ニーズに沿った供給が可能となった。</p> <p>・高冷地でのほうれんそう栽培にも取り組み、収穫の平準化を図っている。</p> <p>【3 実需者ニーズ機能】</p> <p>・実需者と農業者を交えた加工適正、消費者評価の検討会を実施。食の安心、安全への対して、ISO22000やJGAP指導員の資格を取得。取引予定先の視察や工場監査を多数受入れ、高評価を得ている。</p>
連携者6 熊本市農水 局農業支援 課	熊本県 熊本市												

事業評価書

拠点事業者:熊本大同フーズ株式会社

事業	成果目標の達成率※	総合所見
令和元年度補正、2年度補正 産地生産基盤パワーアップ事業 (整備事業)	100.0%	<p>冷凍加工工場、冷凍貯蔵施設を整備し、生産者、実需者双方のニーズに対応した生産・加工から販売に至る体制を構築しており、成果目標を達成しているが、成果目標の前提となる収穫量(処理量)の目標が、虫害(こまつな)、原料価格の高騰(みかん、不知火、いちご)、需要の伸び悩み(こまつな)等により達成できておらず、拠点事業者に対し目標達成に向けた取組への指導が必要であると認められる。</p> <p>成果目標: 当該品目の全出荷量に占める契約取引の割合を3ポイント以上増加。 現状値: 0%(令和元年度) 目標値: 100% 実績値: 100%(令和5年度)</p> <p>【収穫量】 現状値: 0kg(R元年度) 目標値: 2,728,500kg 実績値: 1,204,135.57kg(918,308kg)(R5年度) ※()内は処理量 達成率: 収穫量ベース 44.1% 処理量ベース 33.6%</p>
	100.0%	<p>成果目標: 総出荷量に占める加工・業務用向けの割合を年平均3ポイント増加 現状値: 0%(令和元年度) 目標値: 100% 実績値: 100%(令和5年度)</p> <p>成果目標は達成されているが、上記の理由により、拠点事業者に対し目標達成に向けた取組への指導が必要であると認められる。</p>
令和元年度補正、2年度補正 産地生産基盤パワーアップ事業 (推進事業)	32.6%	<p>農業機械の導入やマニュアル化した生産指導等により、作業の効率化・省力化、安定的な生産、栽培面積の拡大に取り組んだが、上記の理由から成果目標を達成することができておらず、拠点事業者に対し目標達成に向けた取組への指導が必要であると認められる。</p> <p>成果目標: 販売額の10%以上の増加 現状値: 0円(令和元年度) 目標値: 945,000,000円 実績値: 308,413,430円(令和5年度)</p>

※小数点第1位まで記載する

別添様式3

到達目標の達成率が90%未満の拠点事業者

拠点事業者: 熊本大同フーズ株式会社

【九州農政局】

成果目標の 具体的な内容	現状値	目標値 (令和5年)	事業実施後(目標年度)	目標 達成 状況	改善目標 年度	(参考) 改善指導の判断理由
			実績値			
取扱数量について現状から10%以上向上	0% (0t)	100% (1800t)	40.5% (730.5t)	未達成 40.5%	R6年度	達成状況が40.5%と低調であること、改善策については、生産拡大、販路開拓などの観点からも検討すべきであるため、熊本大同フーズ(株)を指導する必要がある。

(注)1. 価格補正を行っている場合は価格補正後の実績を記入する。

別添様式4

成果目標の達成率が90%未満の拠点事業者

拠点事業者：熊本大同フーズ株式会社

【九州農政局】

事業内容	補助対象 取組	成果目標の具体的な 内容	現状値	目標値 (令和5年)	事業実施後(目標年度)	目標 達成 状況	改善目標 年度	(参考) 改善指導の判断理由
					実績値			
R元年度、2年度 産地パワーアッ プ事業 推進事業	農業機械の 導入等	販売額の10%以上の増 加	0% (0円)	100% (945,000,000 円)	32.6% (308,413,430円)	未達成 32.6%	R6年度	達成状況が32.6%と低調であること、改善策については生産拡大、販路 開拓などの観点からも検討すべきであるため、熊本大同フーズ(株)を指 導する必要がある。

(注)1. 価格補正を行っている場合は価格補正後の実績を記入する。